

第11回 愛知サッカー医科学フォーラム
サッカー現場における熱中症対策
— 命を守り、パフォーマンスを維持するために —

■ 開催概要

共催：愛知県サッカー協会 医学委員会/久光製薬株式会社

協賛：日本シグマックス株式会社、伊藤超短波株式会社

日時：2026年5月31日（日）19:00-21:00

開催形式：ハイブリッド開催（会場+Zoom）

参加費：1,000円

対象：選手、保護者、指導者、トレーナー、現場に関わる医療従事者

会場：10名（久光製薬株式会社名古屋支店）

WEB：300名

申し込みURL：<https://aichifootmedical2026.peatix.com>

■ プログラム

19:00-19:05

開会挨拶；岩間博（愛知県サッカー協会会長）

19:05-19:25

講演①「サッカー現場で知っておくべき熱中症の基礎」

演者；高松晃（愛知県サッカー協会医学委員長）

- ・発症メカニズム、重症度分類、スポーツ現場で起こりやすい状況

19:25-19:45

講演②「熱中症発症時の判断と初期対応」

演者；福岡大嗣（Think Body Japan）

- ・現場対応フローチャート、救急搬送の判断、スタッフの役割分担

19:45-20:05

講演③「熱中症を防ぎ、パフォーマンスを維持する戦略」

演者；寺師望（おおすが整形外科）

- ・水分補給戦略、暑熱順化、栄養

20:05-20:15 休憩

協賛企業プレゼンテーション（10分）

（久光製薬、日本シグマックス、伊藤超短波）

20:15-20:45

パネルディスカッション 座長；光山浩人（吉田整形外科病院スポーツ関節鏡センター）
「サッカー現場のリアルな疑問、課題を考える」

対象：選手、保護者、指導者、トレーナー、医療従事者

- ・試合中に熱中症が疑われた場合の対応
- ・水分補給の実際
- ・夏の大会運営
- ・子どもの熱中症リスク
- ・現場での判断の難しさ

20:45-20:55

質疑応答

20:55-21:00

閉会挨拶